

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	心不全診療におけるガイドラインと実臨床のギャップ克服に向けた新規薬剤導入プロセスの可視化と要因分析		
1. 研究の目的と方法	この研究では、2018 年から 2019 年に心不全で入院し、その後当院で継続して外来診療を受けられた患者さんを対象に、診療録（カルテ）に記録されている診療情報を用いて、新しい心不全治療薬がどのように導入されてきたか、その経過や背景を後ろ向きに調査します。近年、心不全の治療ガイドライン（治療の指針）が新しくなり、患者さんの命を守るための「新しいお薬」が推奨されるようになりました。しかし、実際の医療現場では、すべての方がすぐに新しいお薬を始められるわけではありません。この研究では、お薬がどのように導入されているかの実態を詳しく調べ、「どうすれば患者さんがより良い治療を受けやすくなるのか」「何が妨げになっているのか」を明らかにすることを目指しています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2018 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日の期間に東京慈恵会医科大学附属柏病院に心不全で入院・生存退院し、外来で 5 年以上経過観察した 18 歳以上の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、BMI、既往歴（高血圧、糖尿病、心房細動、脳卒中等）、合併症（CKD ステージ、貧血等）、左室駆出率（LVEF）、血圧・心拍数、血清クレアチニン、eGFR、BNP、薬剤使用状況。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。 情報の利用開始予定日：2026 年 9 月頃～	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院循環器内科
		氏名	小武海 公明
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院循環器内科 研究責任者：教授 小武海 公明（コムカイ キミアキ） 電話番号：04-7164-1111（代表） 内線 3217 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。